



## 美祢市土地開発公社の経営状況

### 1. 事業の概要

土地開発公社は、良質で低廉な宅地の供給を目的としており、人口定住対策の一環として分譲用地の販売促進を行っています。

平成23度下半期の事業内容として、住宅用地4区画(美祢2 長田1 湯の口1)を総額18,217千円で売却しています。なお、特別利益の235,000千円は、美祢市からの借入金返済債務の免除を受けた金額を計上しています。

分譲概要(平成24年3月31日現在)

	計画区画 a	分譲区画	契約区画 b	契約率 b/a
一般住宅	938	800	594	63.3%
美祢住宅団地(来福台)	886	748	551	62.2%
旦住宅団地(りんどうの丘)	34	34	30	88.2%
長田住宅団地	15	15	10	66.7%
湯の口住宅団地	3	3	3	100.0%
集合住宅	96	96	96	100.0%
美祢住宅団地(来福台)	96	96	96	100.0%
計	1,034	896	690	66.7%

### 2. 経理の状況 (単位:千円)

ア 損益計算書(平成23年10月1日から平成24年3月31日までの収支状況)		イ 貸借対照表(平成24年3月31日時点)	
		資産の部	負債の部
1 事業収益	18,217	1 固定資産	573 固定負債
2 事業原価	17,760	2 流動資産	1,910,807
3 販売費及び一般管理費	2,776	3 営業外費用	202
事業損失	2,319	4 特別損失	0
		5 法人税等	179
		6 純損失	6,983
		当期(平成23年10月1日から平成24年3月31日まで)純利益	225,480



## 美祢観光開発株式会社の経営状況

### 1. 事業の概要

昨今の景気低迷や震災の影響による自粛ムードなどにより、全体的に利用者の足が鈍りましたが、10月には「山口国体」、11月には美祢青年会議所主催による「美祢ご当地ぶちうまグルメコレクション(B級グルメコンテスト)」、また3月には「やまぐち道の駅味噌じまん」や東北被災地の復興支援を目的とした「復興応援トラックマーケット(in道の駅全国キャラバン)」などの開催により一時的ではありますが、利用者も増え、一定の売上を計上することができました。また、市内外でのイベントも積極的に参加し、各種費用の見直しなども行いました。

しかしながら、冬場の寒波などにより利用者も減り、世界情勢からの原油高騰などで温泉の燃料となる灯油価格も高騰したことから、平成23年度下半期では純損失を計上する見込みとなっています。



## 美祢農林開発株式会社の経営状況

### 1. 事業の概要

美祢農林開発株式会社では、森林保全や社会貢献などを目的に美祢社会復帰促進センターの刑務作業を活用した竹割箸の製造事業と大嶺町奥分にある美祢市農林資源活用施設を活用した竹の子の水煮等の製造事業を行っています。

本格稼働後4年目となる竹割箸製造事業については、品質も安定しましたが大幅な販路拡大が行えず、販売量及び売上額を伸ばせず課題も残っています。しかしながら、売れる製品づくりを目指し、新商品としてお土産や贈答品としても利用できる「竹箸物語」5膳入りを開発し、平成24年5月からの販売を予定しています。

また、3年目に当たる竹の子の水煮等製造事業では裏年という事情もあり、製造量は昨年度の2.6トン減の7.8トンとなりましたが、製品の販売に関しては斗笠やバック販売で市内外の事業所やスーパー等で取扱いをしていただき、「美祢っこ」は大変好評を得ており完売状況となっています。また、大豆の水煮の商品化にもたどりつき、昨年12月には学校給食用食材の取扱業者と契約締結を行うことが出来、県内小中学校での取扱いも徐々に開始されたところです。

これらにより、平成23年度下半期では純損失を計上しますが、通年では純利益を計上する見込みとなっています。

### 2. 経理の状況 (単位:千円)

ア 損益計算書(平成23年10月1日から平成24年3月31日までの収支状況)		イ 貸借対照表(平成24年3月31日時点)	
		資産の部	負債の部
1 売上高	90,959	1 流動資産	43,683
2 売上原価	52,464	2 固定資産	1,448
売上総利益	38,495	3 流動負債	15,548
		4 固定負債	20,000
		5 資本金	30,000
		6 利益剰余金	▲20,417
		営業費用等損失	45,299
		6 特別損失	0
		法人税等	179
		純資産合計	9,583
		負債純資産合計	45,131
		当期(平成23年10月1日から平成24年3月31日まで)純損失	6,983

## 交流拠点都市～観光立市～



特集

美祢市の財政状況について知ろう！

## 平成24年度公営企業会計当初予算の概要

水道事業、病院事業、公共下水道事業の平成24年度当初予算の概要についてお知らせします。



## 水道事業会計

### 1. 経営の方針

事業経営にあたっては、地方公営企業の基本理念に基づき、経営の安定に努め、公共福祉の増進、サービスの向上など、市民の皆さんに信頼される水道事業を目指します。

### 2. 平成24年度予算の概要

ア 収益的収入及び支出		収入		支出	
	(単位:千円)		(単位:千円)		(単位:千円)
第1款 水道事業収益	229,141	第1款 水道事業費	270,747		
第1項 営業収益	199,872	第1項 営業費用	226,382		
第2項 営業外収益	29,269	第2項 営業外費用	43,074		
第2款 簡易水道事業収益	391,034	第3項 特別損失	491		
第1項 美祢営業収益	59,176	第4項 予備費	800		
第2項 美東営業収益	93,156	第2款 簡易水道事業費	343,905		
第3項 秋芳営業収益	105,777	第1項 美祢営業費用	85,433		
第4項 美祢営業外収益	85,675	第2項 美東営業費用	90,088		
第5項 美東営業外収益	1,090	第3項 秋芳営業費用	131,228		
第6項 秋芳営業外収益	46,160	第4項 美祢営業外費用	12,768		
		第5項 美東営業外費用	2,259		
		第6項 秋芳営業外費用	20,400		
		第7項 特別損失	929		
		第8項 予備費	800		
計	620,175	計	614,652		



(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額296,001千円は、損益勘定留保資金284,798千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額11,203千円で補てんします。)



## 公共下水道事業会計

### 1. 経営の方針

事業経営にあたっては、地方公営企業の基本理念に基づき、経営の安定に努め、公共福祉の増進、サービスの向上など市民の皆さんに信頼される公共下水道事業を目指します。

### 2. 平成24年度予算

ア 収益的収入及び支出		収入		支出	
	(単位:千円)		(単位:千円)		(単位:千円)
第1款 下水道事業収益	476,221	第1款 下水道事業費用	451,489		
第1項 営業収益	159,227	第1項 営業費用	324,703		
第2項 営業外収益	316,994	第2項 営業外費用	125,786		
		第3項 予備費	1,000		
		イ 資本的収入及び支出			
		収入	(単位:千円)	支出	(単位:千円)
		第1款 資本的収入	344,626	第1款 資本的支出	491,723
		第1項 企業債	20,000	第1項 建設改良費	62,450
		第2項 補助金	14,870	第2項 企業債償還金	428,273
		第3項 他会計補助金	305,973	第3項 予備費	1,000
		第4項 受益者負担金	3,782		
		第5項 その他負担金	1		

(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額147,097千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額不足額8,356千円は、損益勘定留保資金155,453千円で補てんします。)